

## 高齢者へお節料理を届ける

村商工会女性部(當山美津部長、23人)が旧正月前日の2月15日、村婦人の家でお節料理作りをしました。

手作りによるお節料理を地域のお年寄りに提供することを目的として、村内の85歳以上で1人暮らし世帯のお年寄り141人に宅配されました。女性部のボランティア活動の一環として行われているこの活動は、今年で26回目。部員のほとんどが前日から食材の仕込み、調理や盛り付けをしました。お重に

は當山部長が詠んだ琉歌「戌年ゆ迎けて からた念願ぬ 女性部ぬ想い 折に詰めて」が書かれた熨斗紙が添えられ、當山部長は「喜んでもらえる自分たちもうれしくなる。お節料理も琉歌も楽しんでほしい」と笑顔で話しました。

食材は村内の農家や、おんなの駅「なかゆくい市場」からの提供され、配達には民生委員や自治会の協力のもと、地域が一体となり取り組まれました。



## 未来塾閉講式

中学3年生を対象に、受験への不安・課題克服を目指す場として開設された「未来塾」(主催:恩納村学力向上推進委員会)の閉講式が3月1日、役場会議室で行われ、教育委員会や村内中学校代表生徒、塾講師を務めた名城大学の学生らが参加しました。

未来塾は平成23年度より開設され今年で7年目。本年度は昨年9月から毎週火・木曜日に各中学校で大学生が講師となり、91名が受講しました。受講料は無料で使用するテキストについても村学力向上推進委員会より無償で提供されました。

各学校の生徒代表は「受験への不安が克服できた。全員合格を目指し最後まで頑張っていきたい」と意気込みを語り、當山欽也教育長は「入学試験には万全の体調で臨んでください。合格するまでの努力と経験は高校生活でも必ず役に立ちます」と受験生を激励しました。



## 生涯学習講座等成果発表会

2月24・25日の両日、博物館で生涯学習講座等成果発表会が開催されました。

両日に行われた展示発表では、講座(各種教室)経過報告写真や受講生が作成した革細工などの展示や各種講座の皆さんによる舞台発表がおこなわれました。

発表会は公民館などで講座を受講した生徒たちの作品を発表する機会として行われています。

